

日医認定産業医制度研修会開催一覧

◇産業保健部◇

詳細につきましては主催元（下記「連絡先」欄）へお問い合わせください。
 ＊今後の状況により開催が延期・中止となる場合がございます。

開催日時	開催場所	主なテーマおよび講師	単位数	連絡先
令和4年8月18日（木） 18：30～20：30	静内エクリプスホテル （新ひだか町） 定員：40名 （事前に申し込みが必要です）	・職場巡視に活かせる工学的な受動喫煙対策 北海道労働保健管理協会技術フェロー 相澤 和幸 ※同一年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	生涯研修 実地1・専門1	北海道産業保健 総合支援センター （011-242-7701） お申し込みはHPにて
令和4年8月22日（月） 18：30～20：30	留萌産業会館 （留萌市） 定員：25名 （事前に申し込みが必要です）	・職場巡視に活かせる工学的な受動喫煙対策 北海道労働保健管理協会技術フェロー 相澤 和幸 ※同一年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	生涯研修 実地1・専門1	北海道産業保健 総合支援センター （011-242-7701） お申し込みはHPにて
令和4年8月25日（木） 18：30～20：30	駅前交流プラザ「よろーな」 （名寄市） 定員：40名 （事前に申し込みが必要です）	・治療と仕事の両立支援（事例検討） 北海道労働保健管理協会医療本部長 飯田 和久 ※同一年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	生涯研修 実地1・専門1	北海道産業保健 総合支援センター （011-242-7701） お申し込みはHPにて
令和4年8月26日（金） 18：30～22：30	蓬岫殿 （室蘭市） 定員：80名 ※下記URLよりお申し込みください https://goo.su/wTWO （事前に申し込みが必要です） ※詳細は7/1号附録にて案内済み	・ビデオ研修 ・法規の解説 室蘭労働基準監督署長 桜田 勝幸 ・職場の環境管理・作業管理と職業病について —放射線曝露作業従事者の3管理と最近の電離放射線障害防止規則の一部改訂— 北海道産業保健総合支援センター所長 森 満 ・健康管理と健康づくりについて —職場におけるメンタルヘルス— 特定医療法人社団慶愛会札幌花園病院長 松原 良次	基礎研修 実地1・後期3 生涯研修 更新1・実地1・専門2	北海道医師会 事業第三課 （011-231-1726）
令和4年9月1日（木） 18：30～20：30	旭川市大雪クリスタルホール （旭川市） 定員：50名 （事前に申し込みが必要です）	・職場巡視に活かせる工学的な受動喫煙対策 北海道労働保健管理協会技術フェロー 相澤 和幸 ※同一年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	生涯研修 実地1・専門1	北海道産業保健 総合支援センター （011-242-7701） お申し込みはHPにて
令和4年9月1日（木） 18：30～20：30	サフィールホテル稚内 （稚内市） 定員：40名 （事前に申し込みが必要です）	・フィットテストについて（安衛令・特化則の改正を踏まえ） 中央労働災害防止協会北海道安全衛生サービスセンター 技術専門員・衛生管理士・第1種作業環境測定士 石塚 久美 ※同一年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	生涯研修 更新2	北海道産業保健 総合支援センター （011-242-7701） お申し込みはHPにて
令和4年9月13日（火） 18：30～20：30	釧路市生涯学習センターまなぼと幣舞 （釧路市） 定員：50名 （事前に申し込みが必要です）	・職場巡視に活かせる工学的な受動喫煙対策 北海道労働保健管理協会技術フェロー 相澤 和幸 ※同一年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	生涯研修 実地1・専門1	北海道産業保健 総合支援センター （011-242-7701） お申し込みはHPにて
令和4年9月15日（木） 18：30～20：30	プレミアホテル中島公園札幌 （札幌市） 定員：100名（抽選） 参加費：1,000円 ※札幌市産業医協議会会員ならびに 札幌市勤務医協議会会員は無料 （事前に申し込みが必要です）	・職域健康診断の事後措置—就業判定を中心に— 産業医科大学両立支援科准教授 立石清一郎 （コメンテーター） ※詳細はこちら https://www.sapporo-sanpo.com/sangyoui/	基礎研修 実地2 生涯研修 実地2	札幌市医師会 （011-611-4181）
令和4年9月17日（土） 18日（日） 17日：9：30～18：30 18日：9：30～14：30	北海道医師会館 （札幌市） 定員：80名 ※下記URLよりお申し込みください https://goo.su/gz7zz9 （事前に申し込みが必要です） ※詳細は本号附録にて案内 第39回産業医学基礎（前期）研修会	<17日（土）> ・総論（2単位） ・有害業務管理（2単位） 北海道大学環境健康科学研究教育センター特別准レハ教授 岸 玲子 ・メンタルヘルス対策（1単位） ・作業環境管理（2単位） ・作業管理（2単位） 旭川医科大学医学部社会医学講座教授 吉田 貴彦 <18日（日）> ・健康管理（2単位） ・健康保持増進（1単位） ・産業医活動の実際（2単位） 札幌医科大学名誉教授-北海道産業保健総合支援センター所長 森 満	基礎研修 前期14 ※左記8項目の研修 については、カッコ 内それぞれの単 位の修得が必要です。	北海道医師会 事業第三課 （011-231-1726）
令和4年9月20日（火） 18：30～20：30	小樽経済センター （小樽市） 定員：50名 （事前に申し込みが必要です）	・メンタルヘルスにかかる相談対応、そのポイント さっぽろ産業医オフィス・アシスト代表 小林 幸太 ※同一年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	生涯研修 専門2	北海道産業保健 総合支援センター （011-242-7701） お申し込みはHPにて

開催日時	開催場所	主なテーマおよび講師	単位数	連絡先
令和4年9月29日(木) 18:30～22:30	北海道グリーンランドホテルサンブラザ (岩見沢市) 定員:80名	・ビデオ研修 ・法規の解説 岩見沢労働基準監督署 ・職場の環境管理・作業管理と職業病について ーコロナ禍の北海道における熱中症対策ー 旭川医科大学医学部社会医学講座教授 吉田 貴彦 ・健康管理と健康づくりについて ー健康管理におけるメンタルヘルスの位置づけー 医療法人風のすずらん会美幌すずらんクリニック院長 築島 健	基礎研修 実地1・後期3 生涯研修 更新1・実地1・専門2	北海道医師会 事業第三課 (011-231-1726)
令和4年9月29日(木) 18:30～20:30	北見市民会館 (北見市) 定員:40名 (事前に申し込みが必要です)	・フィットテストについて(安衛令・特化則の改正を踏まえ) 中央労働災害防止協会北海道安全衛生サービスセンター 技術専門役・衛生管理士・第1種作業環境測定士 石塚 久美 ※同一年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	生涯研修 更新2	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて
令和4年9月29日(木) ～10月1日(土)	札幌コンベンションセンター (札幌市) (事前に申し込みが必要です)	【第32回日本産業衛生学会全国協議会】 テーマ「連携と協働ー職種、組織の壁を越えてー」 ※詳細は下記URLよりご確認ください。 http://www.congre.co.jp/sanei-kyogikai2022/index.html	生涯研修 更新3.5・実地2.5・専門3	第32回日本産業衛生学会 全国協議会運営事務局 (011-233-0005)
令和4年10月2日(日) 14:00～17:20	北海道医師会館 (札幌市) 定員:80名 (事前に申し込みが必要です)	ー産業医のための過重労働対策セミナーー ・過重労働による健康障害 産業医科大学特命講師 松下 哲大 ・過重労働に関わる労働衛生関係法令 産業医科大学特命講師 増田 将史 ・産業医による過重労働防止対策 産業医科大学呼吸病態学教授/ ストレス関連疾患予防センター長 森本 泰夫 産業医科大学特命講師 佐々木直子 ※お申し込みはこちらから 【申込受付期間:8/1(月)9:00～8/26(金)・定員になり次第締切】 https://www.uoeh-u.ac.jp/facilities/stress.html	生涯研修 更新1・実地1・専門1	産業医科大学 ストレス関連疾患 予防センター (093-691-7403)
令和4年10月14日(金) 18:30～22:30	函館国際ホテル (函館市) 定員:80名 ※詳細は01号附録にて案内予定 第5回産業保健研修会	・ビデオ研修 ・法規の解説 函館労働基準監督署 ・職場の環境管理・作業管理と職業病について 旭川医科大学医学部社会医学講座教授 吉田 貴彦 ・健康管理と健康づくりについて 札幌医科大学医学部公衆衛生学講座教授 大西 浩文	基礎研修 実地1・後期3 生涯研修 更新1・実地1・専門2	北海道医師会 事業第三課 (011-231-1726)
令和4年11月25日(金) 9:40～17:00	中央労働災害防止協会 (札幌市) 定員:60名 受講料: THP登録者 21,780円 中災防協会賛助会員 21,780円 一般 24,200円 (事前に申し込みが必要です)	ー令和4年度第24回実務向上研修ー ・働く人の健康づくりの動向 中央労働災害防止協会 ・身体を守る免疫の話ーストレス下での感染対策ー(職域) 順天堂大学大学院医学研究科准教授 竹田 和由 ・職場ではぐくむレジリエンス:測定、理論、実践 レジリエ研究所(株)代表取締役 市川 佳居 ※お申込みはこちらから https://www.jisha.or.jp/hokkaido/seminar/a3160_skil_up.html	生涯研修 専門5	中央労働災害防止協会 北海道安全衛生 サービスセンター (011-512-2031) 受講資格: 健康測定専門研修修了医師、 日医認定産業医およびTHP 指導者養成専門研修修了者 全て受講した場合のみ単位付与

*開催日が太字のものは、本号より新たに掲載されたものです。

注1:新規認定のためには、基礎研修50単位以上(前期研修14単位以上、実地研修10単位以上、後期研修26単位以上の合計50単位以上)の修得が必要です(前期研修については、総論2単位・健康管理2単位・メンタルヘルス対策1単位・健康保持増進1単位・作業環境管理2単位・作業管理2単位・有害業務管理2単位・産業医活動の実践2単位のそれぞれの単位修得が必須)。

注2:更新認定のためには、認定取得後の5年間に生涯研修20単位以上(更新研修、実地研修、専門研修各1単位以上の合計20単位以上)の修得が必要です。